

ららら♪クラシック
コンサート

TIME FOR FUN

Vol.10
「ミュージカル特集」
～ミュージカル界の巨匠たち～

日本ミュージカル界を代表する実力派スターたちと読売日本交響楽団（指揮・三ツ橋敬子）との豪華共演でミュージカルの魅力に迫ります。今回は「ミュージカル界の巨匠たち」をテーマに、『ウエスト・サイド・ストーリー』のレナード・バーンスタイン、『キャッツ』『オペラ座の怪人』のアンドリュー・ロイド・ウェバー、『レ・ミゼラブル』『ミス・サイゴン』のクロード＝ミシェル・シェーンベルク、『エリザベト』『モーツァルト!』のM.クンツェ&S.リーヴァイなどによる名作ミュージカルの人気楽曲を、楽しいトークとともに楽しみください。



新妻聖子

© Kazutaka Nakamura



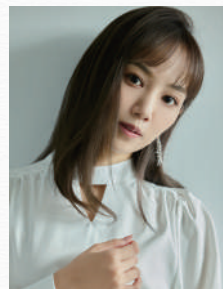
中川晃教



ソニン



上原理生



咲妃みゆ



指揮：三ツ橋敬子

© Earl Ross



© 読売日本交響楽団

管弦楽：読売日本交響楽団



司会：金子奈緒

2022年5月4日（水・祝）16:00開演（15:00開場予定）

5月5日（木・祝）12:00開演（11:00開場予定）

会場 東京文化会館大ホール

2月19日（土）一般発売開始

S席：11,000円/A席：9,000円/B席：8,000円/C席：6,000円

U-25席（25歳以下当日引換券/一般発売日以降の取り扱い/前売のみ）：5,000円（全席指定・税込）

※未就学児の入場不可。

※出演者が変わる可能性があります。出演者変更の場合でも払い戻しはいたしかねます。

※公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。

〈プログラム〉

「ウエスト・サイド・ストーリー」「レ・ミゼラブル」

「オペラ座の怪人」「ミス・サイゴン」

「モーツァルト!」より

ほか、ミュージカルの名作より人気楽曲を披露します。

※作品、歌唱曲は変更になる場合があります。

◎主催：ららら♪クラブ実行委員会

（読売新聞社 バルコ ヴィーナスアクト）

◎企画制作：読売新聞社、NHKエンタープライズ

◎運営：ジャパン・アーツ

◎問い合わせ：ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212

www.japanarts.co.jp



ららら♪クラシックコンサート Vol.10



2021年5月に東京文化会館で予定していた『ららら♪クラシックコンサートVol.10「ミュージカル特集」～ミュージカル界の巨匠たち～』は、東京都をはじめとする4都府県に緊急事態宣言が発令されたことを受け、政府や自治体の要請に協力するため全公演が中止となりました。公演を楽しみにされていた多くのお客様にはご観劇を断念いただくことになりましたが、この度、一部キャストを変更し再演が決定しました。どうぞご期待ください。

Vol.10「ミュージカル特集」出演者

新妻聖子 Seiko Niizuma

大学在学中の2002年、TBS『王様のブランチ』でタレント活動開始。2003年、5000倍のオーディションを勝ち抜き、初舞台でミュージカル『レ・ミゼラブル』エポヌス役を演じる。続くミュージカル『ミス・サイゴン』ではヒロインのキム役を演じ、豊かな声量と表現力で来日した海外スタッフからも絶賛された。第31回菊田一夫演劇賞、第61回文化庁芸術祭演劇部門新人賞、第7回岩谷時子賞奨励賞を受賞。数々の舞台でヒロインを務めミュージカル界屈指の歌姫として第一線で活躍。近年ドラマやバラエティ、歌番組等にも多数出演。
HP:<https://www.seikoniiizuma.com/>

中川晃教 Akinori Nakagawa

1982年11月5日生まれ、仙台出身。シンガーソングライター、俳優。2001年、自身が作詞作曲の『I Will Get Your Kiss』でデビュー。同曲にて第34回日本有線大賞新人賞を受賞。2002年ミュージカル『モーツァルト!』でタイトルロールを演じ、第57回文化庁芸術祭賞演技部門新人賞、第10回読売演劇大賞優秀男優賞、杉村春子賞を受賞。以後、音楽活動と並行して数々の舞台に出演、また、舞台音楽制作としても多くの作品に携わる。2016年にはミュージカル『Jersey Boys』にて、フランキー・ヴァリ役を演じ、第24回読売演劇大賞最優秀男優賞を受賞。近年の音楽活動では、オーケストラによるツアー公演を行うなど、様々な編成でのコンサートも精力的に行っている。また、2018年より放送 NHK BSプレミアム『こころの歌人たち』では初の司会を務め、NHK大河ファンタジー『精霊の守り人』最終章にラダール役として出演、NHK FM『青春アドベンチャー『ハブスブルクの宝剣』』（全20回）のラジオドラマに出演するなど、活動の幅を広げている。今秋には、ミュージカル『Jersey Boys』への出演が決定している。
HP:<http://www.akinori.info/index.html>

ソニン Sonim

2000年、EE JUMPのメインボーカルとして『LOVE IS ENERGY!』でCDデビュー。2001年にソロ活動を開始し、歌手としてコンサートや、数々のドラマや映画に出演し女優としても活躍。2004年の『8人の女たち』で初舞台。その後、舞台では抜群の歌唱力と確かな演技力が評価され、『ミス・サイゴン』キム役、『キンキブーツ』ローレン役、『マリー・アントワネット』マルグリット役など主要キャストを歴任。第41回菊田一夫演劇賞、第26回読売演劇大賞優秀女優賞受賞。2020年には芸能活動20周年を記念し、シングル『ずっとそばにいてね。』をリリース。2022年1月期テレビ朝日ドラマ『となりのチカラ』レギュラー出演。秋には3度目となるブロードウェイミュージカル『キンキブーツ』への出演も控えている。
HP:<https://www.amuse.co.jp/artist/A8868/>

上原理生 Rio Uehara

2011年ミュージカル『レ・ミゼラブル』アンジョラス役でデビュー。以降、『ロミオ&ジュリエット』ティボルト役、『ミス・サイゴン』ジョン役、『1789-バスティーユの恋人たち-』ダントン役、『ピアフ』ブルーノ役、『マリー・アントワネット』オルレアン公役など数多くの舞台に出演。2019年の『レ・ミゼラブル』からはジャペール役を務める。声楽家としての顔も持ち、その存在感、歌唱力、表現力を高く評価されている。
HP:<https://www.theatre-de-rio.com/>

咲妃みゆ Miyu Sakihi

宮崎県出身。2010年宝塚歌劇団へ入団、2014年雪組トップ娘役就任。2017年に退団後、ミュージカル『シャボン玉とんだ 宇宙(ソラ)までとんだ』『衛生～リズム&バキューム～』『ニュージーズ』、朗読劇『逃げるは恥だが役に立つ』、ドラマ『まだ結婚できない男』、映画『窮鼠はチーズの夢を見る』などに出演。2020年にセカンドアルバム『MuuSee』をリリースするなど音楽面でも活躍中。ミュージカル『NINE』ルイザ役、『GHOST』モリー役で第四十六回菊田一夫演劇賞を受賞。2022年2月より『千と千尋の神隠し』にリン役で出演。
HP:<https://sakihihiyu.com/>

三ツ橋敬子(指揮) Keiko Mitsubashi

東京藝術大学及び同大学院を修了。ウィーン国立音楽大学とキジアーナ音楽院に留学。小澤征爾、小林研一郎、G.ジュルメッティ、E.アツツェル、H=M.シュナイト、湯浅勇治、松尾葉子、高階正光の各氏に師事。第10回アントニオ・ベドロッティ国際指揮者コンクールにて日本人として初めて優勝。併せて聴衆賞、ベドロッティ協会賞を受賞し、最年少優勝で初の3冠に輝いた。第9回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで女性初の受賞者として準優勝。第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2009年Newsweek Japan誌にて「世界が尊敬する日本人100人」に選出。2021年4月、コロナ禍においてNHK交響楽団デビューを飾り、その堅実な解釈力と手腕に対し各方面より称賛を得た。
HP:<https://www.kajimotomusic.com/artists-projects/keiko-mitsubashi/>

読売日本交響楽団(管弦楽) Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。創立以来、世界的な指揮者、ソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をセバスティアン・ヴァイグレが務め、サントリーホールや、事業提携を結ぶ東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。2017年にはメシアンのアラベスク(アッジの聖フランチェスコ)(全曲日本初演)が好評を博し、『音楽の友』誌の「コンサート・ベストテン」で第1位となったほか、第49回サントリー音楽賞、レコードアカデミー賞(特別部門)を受賞した。
HP:<https://yomikyo.or.jp/>

司会:金子奈緒 Nao Kaneko

東京都出身。慶応義塾大学総合政策学部卒業。FM BIRD所属。J-WAVEなどでラジオDJとして活躍。クラシックをはじめ、多岐にわたる音楽に精通している。また気品溢れる声でNHK Eテレ『クラシック音楽館』のナレーションやNHK-FM『N響演奏会』の案内役を務めている。著書に『美しく生きる人の話し方レッスン』(日本文芸社)がある。

〈チケット取扱い〉

◆ジャパン・アーツぴあ www.japanarts.co.jp

0570-00-1212(10:00-16:00)※火曜日定休

※車椅子の方は、必ず事前にご予約ください。

(ジャパン・アーツぴあコールセンターのみで受付)

◆U-25席 (25歳以下当日引換券/一般発売日以降の取り扱い/前売りのみ)5,000円

※ジャパン・アーツぴあのみで受付。当日、身分証をご提示ください。

◆チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/lalala/> (Pコード:210-867)

◆イープラス <https://eplus.jp/lalala/>

◆ローソンチケット <https://l-tike.com/lalala10/> (Lコード:31876)

◆Rakutenチケット <http://r-t.jp/lalala10>

◆東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

◆スマホアプリ「パルステ!」アプリダウンロード(検索「パルステ!」)

※アプリへの会員登録の他にチケットぴあが運営するパルステ!チケットへの会員登録が必要です。(無料)